

■米国：記録的な猛暑で電力需要が急増、今夏の石炭・天然ガス価格も上昇へ

6月としては記録的な猛暑に見舞われたニューヨーク州やコネチカット州を中心に電力需要が急増している。米国では2010年6月のニューヨーク州の平均気温が平年比で約5%上昇するなど東海岸を中心に猛暑に見舞われており、エジソン電気協会（EEI）によれば6月20～26日における週間の電力需要は6月としては過去21年で最も多い89,513GWhを記録した。その結果、石炭や天然ガス需要も急増しており、石炭の需要は前年比で18%増加しているほか、天然ガス価格も例年よりも高めに推移している。また卸電力価格も上昇しており、米国最大の卸電力市場であるPJMによれば6月の平均卸電力価格は前年比42%増の58.45ドルMWh程度となっている。